

2025年度 木曾青峰高校 定時制 学校関係者評価報告書

評価

A:よい

B:おおむねよい

C:不十分

学校番号72 長野県木曾青峰高等学校 定時制

総合評価		学校評議員記入欄			
		評価	コメント		
<p>少人数による指導のメリットを活かし、全体指導と個別指導を使い分けながら個に応じた、きめ細やかな指導を行うことができた。今後も職員間の情報共有と連携を密にし、生徒のポテンシャルを引き出せるよう粘り強い指導を心掛けたい。また、校内のICT環境の整備と利活用を円滑に進めていきたい。</p> <p>個々の生徒の特徴を活かして、文化祭や各行事を進めことができた。行事や日常生活での生徒間の会話も増え、生徒会等の活発な活動にも生かされている。</p>		A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒さんが様々な活動に取り組みながら学校生活を送ることができる環境が整っていると思います。 いつもですが、その子の個性や家庭状況を把握した上で、将来をみずえてご指導いただき、本当にありがとうございます。 下記「成果と課題」を読むと、生徒各々へ良好な学習環境が用意されていると理解できます。引き続きの指導を期待します。 		
成果と課題	評価	改善策・向上策	学校評議員記入欄		
			<th>評価</th> <th>コメント</th>	評価	コメント
<p>重点目標① いじめ・体罰などのない安心かつ安全な学校づくりを進める。</p> <p>【成果と課題】多くの生徒は落ち着いた雰囲気、特に問題なく学校生活を送っている。精神的に不安定であるなど、必要と思われる生徒に対しては、専門家のカウンセリング等も利用しながら臨機応変に対応できている。常に早めの対応を心掛け、今後も継続的な指導をしていきたい。</p>	A	<p>生徒同士が互いを尊重する雰囲気を継続できるようコミュニケーション能力の向上や社会性の定着を目指すとともに、生徒のささいな変化にも気づけるよう、全職員が常に意識しながら、些細な事でも情報共有を徹底し、トラブル等に早めに対応をしていく。また、ネットによるトラブルの防止のため、SNSなどの使用についても継続的に指導する。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 安心して生活できる環境が何より4年間の通学につながるため、丁寧なご指導に感謝しております。 何よりも勉強に集中できる環境を整えることが大切だと思います。 	
<p>重点目標② 生徒一人一人の発達段階に合わせた進路希望をサーチし、自己肯定力を持ち主体的に自己の到達点を定めた学びができる生徒の育成を、様々な機会を活かし進める。</p> <p>【成果と課題】企業見学会や、様々な外部講師による講演会を実施したことで、生徒自身普段と異なる刺激を受けることができ、生活態度の向上、社会への意識向上がみられた。</p>	A	<p>進学や就職等、外部からの情報をタイムリーに把握し、生徒への情報提供に努める。また、基本的な発達に関しての理解、人物像のアセスメント、レジリエンスが高まる関わり方などを学び、実践する。</p> <p>必要に応じて、面談週間や保護者面談を設定する。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> 課題を抱えた生徒さんも多いと思いますが、丁寧に対応いただきありがとうございます。 	

<p>重点目標③ 地域社会や地元の教育機関とつながり、開かれた学校を目指しながら、生徒自身が地域社会に参画し貢献できる環境を活用し、個人と社会のWell beingを実現させる。</p> <p>【成果と課題】地域の教育関係者、保健師などと意見交換の場を頻繁に持った。また、校内生活体験発表会では生徒、職員の他、保護者、来賓を招待して実施することができた。さらに地域の中でのアルバイトにより、学校生活だけでは得られない成長を感じさせる生徒もみられた。</p>	A	<p>地域の保健師や支援員などとの交流により、生徒へ多面的な指導ができるようになってきているので今後も継続し、さらに地域の人材を招いたり、地域で開催されている講座に参加したりするなど、横のつながりを生かしつつ、生活環境や地域の環境に関心が持てるよう関わっていききたい。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> ・学校外の人との関わり、社会での経験が、成長につながっていると思います。今後も引き続きお願いします。 ・様々な支援により、経済的な自立を促していただけることに感謝しております。 ・課題を抱えた生徒さんも多いと思いますが、丁寧に対応いただきありがたいと思います。
---	---	--	---	--

評価項目		評価	改善策・向上策	学校評議員記入欄	
				評価	コメント
学習指導	授業内容（補充授業を含む）の充実と出席率の向上	A	各教科の教育目標を明確にし、生徒と共有するとともに、生徒の実態に応じた課題、教材の選定により、生徒の興味関心を引き、基礎学力の定着や出席率の向上をはかる。また魅力があり、あきない授業を目標に、ICT機器の活用なども取り入れていく。	A	・個別的な対応が学習への姿勢につながっていることがわかりました。
進路指導	進路目標の明確化と進路実現	A	早期から進路への意識付けをしながら、進路学習の機会を設けたい。企業見学等を実施し、4年になるまでに進路の方向を見据えられるよう、早めの情報提供と、具体的な進路活動を開始できるように支援していく。	A	
	キャリア教育の推進	B	生徒が長期的展望で自分らしく生きていくことができるよう、自己有用感を育む学びを意識する。また地元の産業にも光があたるような取り組みを含め、様々な職に触れる機会をつくりたい。	A	・多くの経験をしていただきたいと思っています。
自主活動	クラブ・生徒会活動等自主活動の活性化	A	係を中心に職員全員でサポートしながら、生徒のやりたいことを実現できたので、今後も生徒が自主的に企画運営できるよう、生徒の意見を尊重しながら、全員で支援する。	A	
生活指導	基本的社会性を持った人間の育成	A	社会性を身に付けるためには規則正しい生活習慣が大切である。時間を守る、連絡・報告をするなど、生徒・職員共に意識し、家庭と協力しながら、継続的な指導が必要である。また、校内外の活動などから、人権感覚を磨き、互いに尊重し合える人間関係の構築に努めたい。	A	
	全職員による生徒の状況把握（情報の共有）	A	日頃から綿密にコミュニケーションをとることができる環境であるため、今後も常に生徒情報を共有できる状態を継続していく。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・よい連携での支援がされると思います。 ・教頭先生が状況を把握されており、チームで対応されていると思います。

	相談・支援体制の充実発展	A	SC、SSW等との連携がよくできているので今後も継続する。また保健相談等も充実しているので、誰にでも相談できる雰囲気をつくり継続したい。	A	
	家庭・地域社会との連携	B	家庭内の異変を早期に感じ取り、今後も自治体や行政・福祉等、関係機関と情報共有していく必要がある。また生徒の卒業後も見据え、地域と連携を続ける。さらにデジタル・アナログを問わず、双方向的なコミュニケーションに努めたい。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の対応は難しい点もあるかと思いますが、支援をお願いします。 ・多くの生徒さんを卒業させているので、地域との連携はとても大切に引き継いでいけると安心です。
学校運営	緊急時保護者への連絡体制の完備	A	体制は確立しているので、定期的に点検を行い、不測の事態に備えておく。また日頃より保護者と連絡を密にとる。	A	
	学校ホームページ・パンフレットの充実	A	写真の活用を工夫して、発信力を強化し、地域の方々に確実に届く広報にする。	A	
	授業等の公開	A	計画に沿った2回の公開授業に加え、希望する中学生に、随時授業を公開できた。生徒の負担にならない範囲で多くの方々に参観いただけるよう工夫したい。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域への発信に加え、中学生の進路選択の支援につながっていると思います。